

3月21日に『都市計画道路 東合川野伏間線』が全線開通

久留米市の北東部地域と南西部地域を結ぶアクセス機能が飛躍的に
向上し、野伏間交差点から久留米ICまでの所要時間が短縮されます

1. 今回の開通区間について

○市で整備を進めている都市計画道路東合川野伏間線の矢取西交差点～北島交差点区間の1.26kmが以下のとおり開通します。

- ・開通日時：平成26年3月21日（金・祝）14：00予定
- ・開通区間：矢取西交差点（御井町）～北島交差点（国分町）

○東合川野伏間線は、既に通している区間を含め、国道210号（野々下交差点：東合川2丁目）～国道209号（野伏間交差点：野伏間1丁目）までの全線、6.54kmが開通することになります。

2. 期待される主な効果

- 国道3号から東合川野伏間線へ交通の転換が図られ、市中心部の交通混雑の緩和が期待されます。
- 久留米市北東部地域と南西部地域を結ぶアクセス機能が飛躍的に向上します。

3. 開通式について

○東合川野伏間線の全線開通を広くPRするために開通式を開催いたします。

- ・日時：平成26年3月21日（金・祝）10：30～12：00
- ・会場：開通式典 陸上自衛隊久留米駐屯地体育館
式辞・来賓祝辞 等
開通行事 東合川野伏間線本線道路上
テープカット・パレード（車列） 等
- ・主催：久留米市

《お問合せ先》

担当課：都市建設部 広域道路対策課
担当者：小倉、吉永
電話（0942）30-9090
FAX（0942）30-9712

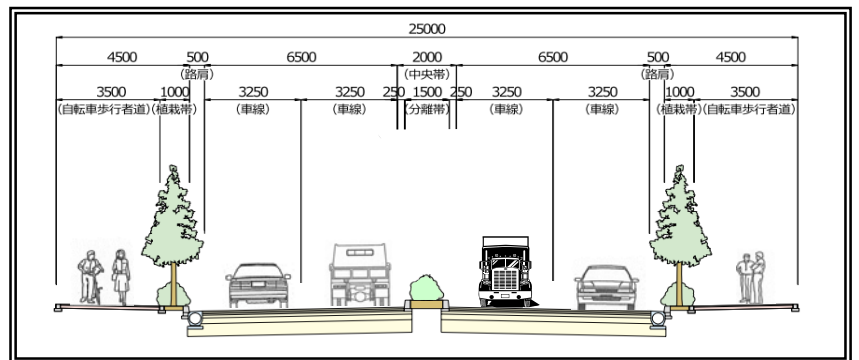
1. 東合川野伏間線全体事業概要

都市計画道路東合川野伏間線は昭和37年に都市計画決定された本市の都市骨格を形成する道路であり、国道210号（野々下交差点）を起点として、九州自動車道久留米I・C、国道3号（上津荒木交差点）を経て、国道209号（野伏間交差点）に至る6.54kmの市街地東部に位置する外環状道路です。

本路線の整備により、市中心部へ集中する自動車交通の分散による交通渋滞の緩和並びに都市内交通ネットワークの確立を図るとともに沿線の土地利用の促進に寄与することが期待されています。

2. 今回開通区間（矢取西交差点～北島交差点）の概要

- 事業区間：矢取西交差点（県道湯ノ原合川線）
～北島交差点（県道藤山国分一丁田線）
- 道路延長：1.26km
- 道路幅員：25m（4車線）
- 事業費：約67億円
- 事業期間：平成17年度～平成25年度



道路横断図

3. 期待される効果

- 慢性的な交通渋滞の緩和
市中心部を通る国道3号など、幹線道路の交通渋滞の緩和が期待されます。
- 交通環境の改善
国道3号等交通渋滞が発生している道路の交通量が減少し、交通事故や騒音・排気ガスの削減など沿道の環境改善に寄与します。
- 地域を結ぶアクセス機能の向上
久留米市北東部地域と南西部地域を結ぶアクセス機能が飛躍的に向上します。
- 久留米インターチェンジ（九州自動車道）へのアクセス強化
国道209号（野伏間交差点）から久留米インターチェンジ（九州自動車道）への所要時間が短縮されます。

都市計画道路東合川野伏間線事業

